

ラブ・クライム (2009)

PERSONAL EFFECTS

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 アメリカ/ドイツ

時間 110分

公開情報 劇場未公開

【解説】

リック・ムーディの短編小説『Mansion of the Hill』を映画化。家族を殺され、心に傷を負う人々の関わり合いを描いたラブサスペンス。出演は「わたしの可愛い人ーシェリ」のミシェル・ファイファーと「キス&キル」「バタフライ・エフェクト」のアシュトン・カッチャー。

夫を銃で殺されたリンダは、聴覚が不自由な息子クレイと暮らしている。24歳のウォルターはレスリングの選手だったが、双子の姉アニーを殺され、故郷で母のグロリアと姉の忘れ形見である娘と暮らしていた。あるとき、グロリアに連れられて参加した犯罪被害者の会でリンダとウォルターは出会う。アニーの事件での裁判では、犯人の男に責任能力がなく証拠不十分とされ、ウォルターは気落ちしていた。リンダはそんな彼を慰めるのだが…。

【クレジット】

監督	デヴィッド・ホランダー	David Hollander
製作	ギル・ネッター	Gil Netter
	カーク・ショウ	Kirk Shaw
	デヴィッド・ホランダー	David Hollander
製作総指揮	クリスチャン・アーノルド＝ボイテル	Christian Arnold-Beutel
	ティム・マクグラス	Tim McGrath
	リンジー・マカダム	Lindsay MacAdam
	キム・アーノット	Kim Arnott
撮影	エリオット・デイヴィス	Elliot Davis
プロダクションデザイン	レネ・リード	Renee Read
衣装デザイン	ジュディ・ラスキン・ハウエル	Judy Ruskin Howell
編集	ロリ・ジェーン・コールマン	Lori Jane Coleman
音楽	ヨハン・ヨハンソン	Johann Johannsson
スーパーバイジングプロデューサー	レイモンド・マッシー	Raymond Massey
出演	ミシェル・ファイファー	Michelle Pfeiffer
	アシュトン・カッチャー	Ashton Kutcher
	キャシー・ベイツ	Kathy Bates
	スペンサー・ハドソン	Spencer Hudson
	ブライアン・マーキンソン	Brian Markinson
	ロブ・ラベル	Rob Labelle
	キース・ダラス	Keith Dallas
	アレクス・ポーノヴィッチ	Aleks Paunovic
	サージ・ホード	Serge Houde
	デヴィッド・ルイス	David Lewis

サラ・リンド
アリッサ・スコビー

Sarah Lind
Alissa Skovbye